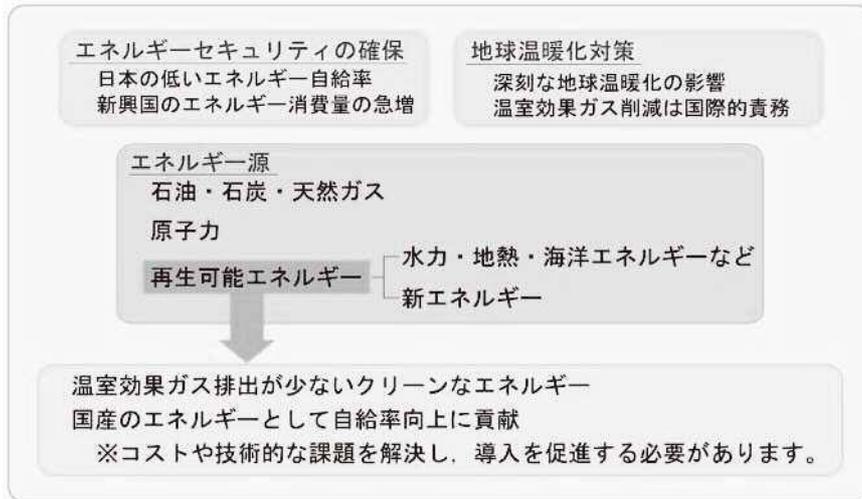


図 1-3 鹿児島県再生可能エネルギー導入ビジョン

ビジョン策定の意義・計画期間

【計画策定の意義】



【計画期間】

2014（平成26）年度～2020（平成32）年度 ※7年間

再生可能エネルギー導入の基本方針と導入目標

【導入の基本方針】

- ①地域特性を生かした導入の促進
- ②温室効果ガスの排出抑制
- ③県民・事業者・行政が一体となった導入の促進
- ④再生可能エネルギーに関する理解・意識の向上
- ⑤関連企業の育成等による地域振興の促進



【導入目標】

区 分	導入実績		導入目標	
	2012年度末 (平成24年度末)	2020年度末 (平成32年度末)	2020年度末 (平成32年度末)	2012年度比
発電分野	太陽光発電	147,340 kW	1,000,000 kW	6.8 倍
	風力発電	218,415 kW	287,000 kW	1.3 倍
	水力発電	255,342 kW	279,000 kW	1.1 倍
	うち、小水力発電	6,222 kW	29,880 kW	4.8 倍
	地熱発電	60,100 kW	62,000 kW	1.0 倍
	うち、バイナリー方式	0 kW	1,900 kW	皆 増
	バイオマス発電	57,550 kW	89,000 kW	1.5 倍
	海洋エネルギー発電	0 kW	導入事例を数例作る	—
熱利用分野	太陽熱利用	42,771 kL	135,000 kL	3.2 倍
	バイオマス熱利用	115,430 kL	131,000 kL	1.1 倍
	その他熱利用（下水熱）	0 kL	導入事例を数例作る	—
燃料製造分野	バイオマス燃料製造	426 kL	3,000 kL	7.0 倍